

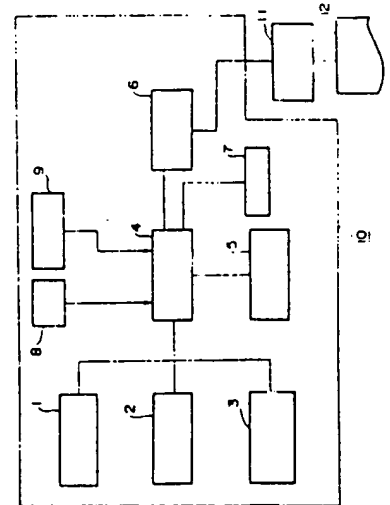
JP 1 159630 A
JUL 1986

(54) AUTOMATIC RECORDING CAMERA FOR PHOTOGRAPHIC
INFORMATION

(11) 61-159630 (A) (43) 19.7.1986 (19) JP
(21) Appl. No. 60-1131 (22) 8.1.1985
(71) MITSUBISHI ELECTRIC CORP (72) SEIJI MIYAGAWA
(51) Int. Cl. G03B17/00, G03B19/00, G03B17/24

PURPOSE: To collect photographic information automatically by writing the photographic information in a memory and printing or displaying it at need.

CONSTITUTION: When a shutter is released and a signal from a shutter trigger 8 is inputted to a processor 4, the photographic information from an exposure determining mechanism 1, a timer mechanism 2, and a lens connecting mechanism 3 are written in the memory 5. The photographic information stored in the memory 5 is displayed on a display part 7 or printed on a mini printer 12 through an external connecting mechanism 6 and a connection adapter 11 when an operation button 9 is operated.



10: camera incorporated part

⑫ 公開特許公報(A) 昭61-159630

⑮ Int.Cl.⁴ 識別記号 庁内整理番号 ⑭ 公開 昭和61年(1986)7月19日
G 03 B 17/00 8007-2H
19/00 7610-2H
// G 03 B 17/24 8007-2H 審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑬ 発明の名称 撮影情報自動記録カメラ

⑯ 特 願 昭60-1131

⑰ 出 願 昭60(1985)1月8日

⑱ 発 明 者 宮 川 誠 二 鎌倉市上町屋325番地 三菱電機株式会社コンピュータシ
ステム製作所内

⑲ 出 願 人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

⑳ 代 理 人 弁理士 大岩 増雄 外2名

明 細 書

1. 発明の名称

撮影情報自動記録カメラ

2. 特許請求の範囲

カメラに内蔵されるメモリ、上記カメラに内蔵され上記メモリへの入出力を制御する処理装置、この処理装置への指令信号を入力するためのオペレーションボタン、上記カメラに内蔵され上記メモリの内容を上記処理装置を介して当該カメラ外へ出力するための外部接続機構、上記カメラに内蔵される露出決定機構、時計機構、レンズ接続機構等から出力される撮影情報をシャッタトリガの出力信号時点において上記処理装置を介し上記メモリに入力する手段を備えた撮影情報自動記録カメラ。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この発明は、写真撮影に際し撮影情報を収集する装置に関するものである。

〔従来の技術〕

撮影情報の記録として、従来は撮影日時および

撮影者が任意に設定した情報を撮影フィルムの一定の場所にプリントするものがあった。

〔発明が解決しようとする問題点〕

従来の撮影情報自動記録カメラは以上のような情報しか記録できないので、撮影上最も重要な情報である使用レンズ、シャッタスピード、絞りについては自動記録されず、これらの情報は手書きメモによって記録せねばならず、撮影途中でメモを取ることは煩雑でもあり記録ミス発生の原因にもなるという問題点があった。また、撮影情報が一定の場所にプリントされるので作画の邪魔になる場合があるという点も問題であった。

この発明は上記のような問題点を解決するためになされたもので、撮影情報の自動収集蓄積ができると共に、必要に応じてその蓄積データを出力することができるカメラを提供することを目的としている。

〔問題点を解決するための手段〕

この発明に係るカメラでは、カメラに内蔵されている露出決定機構、時計機構、レンズ接続機構

等からの撮影情報が、シャッターリガからの信号出力時点において当該カメラに内蔵されるメモリに書き込まれ、このメモリの内容を必要に応じてカメラ外に出力してプリントし、又はカメラ内にディスプレイが設けられているときはそのディスプレイに表示できるようにした。

〔作用〕

この発明のカメラではシャッターが動作するとその時点の撮影情報が自動的にメモリに書き込まれるので、このメモリの内容を読出すことによって正確な撮影情報を得ることができる。

〔実施例〕

以下この発明の実施例を図面について説明する。図面はこの発明の一実施例を示すブロック図で、図において(1)は露出決定機構、(2)は時計機構、(3)はレンズ接視機構、(4)は処理装置、(5)はメモリ、(6)は外部接視機構、(7)はディスプレイ、(8)はシャッターリガ、(9)はオペレーションボタンで、縦線で囲んだブロック(10)はカメラに内蔵されたカメラ内蔵部であり、(11)は接視アダプタ、(12)

はミニプリンタである。

シャッターが押されてシャッターリガ(8)からの信号が処理装置(4)に入力されると、その時点において処理装置(4)へ入力されている露出決定機構(1)からの絞り値、シャッタースピード、時計機構(2)からの年・月・日・時・分、レンズ接視機構(3)からの接視レンズ情報が処理装置(4)を介しメモリ(5)に書き込まれる。もしその時点においてメモリ(5)に新しく書き込むべきエリアがない場合はその状態を表す信号がたとえばディスプレイ(7)に表示されており、その場合は撮影情報は棄てられてメモリ(5)には書き込まれない。

メモリ(5)に格納されている撮影情報はオペレーションボタン(9)を操作して指令信号を処理装置(4)に入力すると、処理装置(4)がメモリ(5)から読出してディスプレイ(7)に表示し、又は外部接視機構(6)、接視アダプタ(11)を経てミニプリンタ(12)に印字することができる。さらに、オペレーションボタン(9)の操作によりメモリ(5)をクリアすることもできる。

シャッターリガ(8)からの1回の信号によってメモリ(5)へ書き込まれる情報は、たとえば、フィルム識別符号4ビット、コマ識別符号4ビット、絞り情報6ビット、シャッタースピード情報6ビット、レンズ情報8ビット、年を表す4ビット、月を表す4ビット、日を表す5ビット、時を表す5ビット、分を表す5ビット、予備5ビット、誤り訂正用(ECC = Error Checking and Correction 用)ビット8ビット、総計64ビットとすると、フィルム1本当たり40コマのフィルム25本に対する撮影情報を格納するにはメモリ(5)の容量は64キロビットとなり、カメラに内蔵可能程度となる。

なお、ミニプリンタ(12)の代りに計算機を接続すれば、その計算機のソフトウェアを利用してより高度な撮影情報管理を行うことができる。

〔発明の効果〕

以上のようにこの発明によれば、撮影情報が自動的に収集できるので、写真撮影中に手書きメモ等によって記録する必要がなくなり、写真撮影全体の操作性および正確性を向上することができる。

4. 図面の簡単な説明

図面はこの発明の一実施例を示すブロック図である。図において(1)は露出決定機構、(2)は時計機構、(3)はレンズ接視機構、(4)は処理装置、(5)はメモリ、(6)は外部接視機構、(7)はディスプレイ、(8)はシャッターリガ、(9)はオペレーションボタン、(10)はカメラ内蔵部、(11)は接視アダプタ、(12)はミニプリンタである。

代理人 大 岩 増 雄

